佐賀地本ニュース

平和を、仕事にする。
陸海空自衛官募集

第２９号　令和５年１月２０日発行

発行所
自衛隊佐賀地方協力本部　募集課　広報室
電話　0952-24-2291

皆さま、明けましておめでとうございます。新年のスタートにあたり、ご挨拶を申し上げます。

平成25年に我が国初の国家安全保障戦略が策定されてから約九年が経過しました。この間、我が国を取り巻く安全保障環境は一段と厳しさを増し、新たな危機の時代に突入していると言えます。

こうした厳しい安全保障環境に対応していくために必要な防衛力の抜本的強化を実現し、真に国民を守り抜ける体制を作り上げる、戦後の防衛政策の大きな転換点となる戦略文書が出来たところです。

他方、防衛省・自衛隊の取組みは、戦略文書を策定して終わりでなく、スタートラインに立ったところです。自衛隊が国民を守る「最後の砦」としての責務を完遂できるよう、そして、国民の期待と信頼にしっかりと応えられるよう、防衛力の抜本的強化を必ず実現していくとの決意をもって、取り組んでいく必要があります。

こうした中、人口減少と少子高齢化が急速に進展し、募集対象者の増加が見込めない中においても、募集能力の強化により新規採用を着実に行うのはもちろんのこと、さらに定年年齢の引き上げ、退職する自衛官の再任用、民間人材の登用といった取りえる手段を全て取ることにより、必要な数の人員を確保する予定です。併せて、予備自衛官等の活用も行っていくこととしています。

この自衛隊佐賀地方協力本部におきましては、近隣部隊及び各種協力団体と緊密に連携を図りながら、募集並びに援護に全力を尽くしてまいりますので、引き続き、ご支援・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

最後になりますが、皆様、ご家族にとりまして、この二〇二三年が良い年となることを祈念しまして、ご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

本部長
防衛事務官
松島　史人

新年あけましておめでとうございます。
本年もよろしくお願いいたします。

防衛協会会長

陣内　芳博

新年明けましておめでとうございます。自衛隊佐賀地方協力本部の皆様には、お健やかな新年を迎えられたことと、お慶び申し上げます。

昨年も、新型コロナウイルスの影響により、様々な制限を受ける状況でございましたが、自衛官の募集、退職隊員の就職援助、各種の募集活動等の業務に積極的にご尽力頂きました。

私ども防衛協会においても、引き続き、防衛意識の高揚を図るとともに自衛隊の活動の支援・協力に努めて参ります。

本年もよろしくお願い申し上げます。

隊友会会長

田代　繁

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は佐賀県隊友会に対し格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。

令和４年はコロナ禍のため会員相互、自衛隊各部隊・協力諸団体との連携が思うに任せない状況にあり、反省の多い年でありました。

今年は明るい兆しも現れており、部隊・諸協力団体の皆さまとの連携をより大切にし、新たな安全保障戦略の下での自衛隊員の皆さまの活動を支えるべく県民と自衛隊との懸け橋に努めてまいります。

令和５年が皆さまにとって佳き年となられますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

家族会会長

岩本　成泰

新年あけましておめでとうございます。佐賀地方協力本部の皆様におかれましては、新年を清久しく迎えられたことをお慶び申し上げます。

日本国周辺では、軍事大国化した中国が尖閣諸島の領海への侵入を常態化させ、北朝鮮は、ミサイル発射を繰り返しております。この現実を直視し現実的な防衛力強化が推進されようとしています。

不安定な国際情勢を踏まえ、皆様への国民の期待は、益々増大すると思われます。その反面、隊員確保は困難を極めるのではと懸念しております。

我々家族会は、自衛隊員に最も身近な存在であることを誇りに思っています。そして今年も力を合わせ自衛隊を支えます。

募集相談員連合会会長

今村　正道

新年あけましておめでとうございます。

平成７年に私が募集相談員に委嘱されてから約27年になります。その間、色々ありましたが、昨年は佐賀空港の自衛隊使用問題に道が開け、長年のオスプレイ問題に展開が見られた年でした。

最も心に残る出来事の一つです。

自衛官の募集に当たられる広報官の皆様方には、数年にして転勤が待っています。短い期間ですので、なかなか地元の情報を得るのに苦労される事と思います。

その情報を、我々募集相談員だと心得ていらっしゃる方々に伝えてあげるのが、募集相談員だと心得ています。どうか今年も募集目標を達成して良い年になりますよう、祈念致しております。

副本部長　2等陸佐　坂本　嘉庸

謹んで新年をお祝い申し上げます。皆様が、健やかに、素晴らしい新年をお迎えの事とお喜び申し上げます。

昨年は、自衛隊の行動、地方協力本部の業務に関しまして深いご理解を賜り、さまざまなご支援、ご協力を頂きまして、誠にありがとうございました。

佐賀地方協力本部創立66周年記念行事においては、3年ぶりに地域の皆様と交流することができました。

さて、本年は卯年、飛躍の年です。気持ちも新たに、足元を見つめなおし、明るく軽やかに地本部員一丸となって一つの業務に誠実に取り組み、隊員募集・就職援護・予備自衛官管理等の任務達成に邁進したいと思います。

国内外情勢は、決して気を許すことができない難しい状況が継続することが予想され、自衛隊の行動もより国民から注視されることになると思いますが、襟を正し、国を守る重要性を理解していただけるよう公私にわたり努力していきたいと思います。

私たちの業務は皆様のご理解がなくては成り立ちません。引き続き、皆様との交流の機会を設けたいと思いますので、変わらぬご指導、ご協力賜りますよう、よろしくお願いします。

皆様にとって、本年が、幸多き年になりますことを祈念してご挨拶とさせていただきます。

総務課長　防衛事務官　野中　勝彦

謹んで新春お祝い申し上げます。皆様におかれましては佐賀地方協力本部が行います各種業務に対しまして、深いご理解とご支援ご協力を賜り誠にありがとうございます。

昨年は、新たに松島本部長を迎え、「連携と創造」「明るく、楽しく、前向きに」自衛官募集、退職予定自衛官の就職の援助及び予備自衛官等業務の各種目標達成に向け進して参りました。

特に、SNS等を活用して防衛省・自衛隊の活動状況を積極的に情報発信し、成果が得られたものと認識しております。

また、新型コロナウィルス感染症対策を講じつつ、3年ぶりに祝賀会を伴った佐賀地方協力本部創立六十六周年記念行事を盛大に行うことができました。この場をお借りしておお礼申し上げます。

本年も新型コロナウィルスの感染状況を踏まえつつ各種業務を行うこととなりますが、今後歴化、自然災害対応等、佐賀地方協力本部を取り巻く環境は依然として厳しい状況です。本部及び各地域事務所等一丸となって、真剣に誠意を持って各種業務に取り組むとともに、協力団体等の皆様方と連携して、防衛省・この困難な状況を克服し、自衛隊の人的基盤の確保に向け引き続きご支援ご協力をお願いいたします。

皆様にとって素晴らしい一年となりますことをお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

唐津所長　1等陸尉　竹村　亮太

新年明けましておめでとうございます。

日頃から自衛隊に対しご支援・ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

昨年は、コロナウイルス感染症の影響が続く中、これまで制限されていた唐津くんちが通常通りの開催となり、多くの人が訪れ以前の活気が戻りつつあるように感じました。

また唐津出張所としても自治体主催の祭り支援やくしまの艦艇広報を実施することができました。

所長以下4名の新たな体制で創意工夫しながら目標達成を目指して各種募集活動に全力で取り組みました。

少子化等の影響で人材確保はより一層厳しい状況ではありますが、本年も唐津出張所は一丸となって募集広報に取り組んでいく所存ですので、今後とも変わらぬご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。

皆様にとって素晴らしい一年となりますことをお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

武雄所長　1等空尉　笠原　慶憲

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、武雄地域事務所に多大なる御厚情と御協力を賜りまして、深くお礼申し上げます。

佐賀県西部地域事務所は、武雄市・鹿島市・伊万里市・嬉野市・白石町・大町町・江北町・有田町の4市5町（武雄市・鹿島市・伊万里市・嬉野市・白石町・大町町・江北町・有田町）にお住まいの皆様方に対する募集広報活動、学校説明会や職場体験、街頭説明会など通じて未来の国防を担う優秀な人材の確保に昼夜を問わず尽力しております。

現在、マスクを外せる機会が少しずつ増えてきておりますが、残念ながらまだまだ新型コロナウイルス感染症が収束する気配はなく何か不便で気配りを遣う生活が続いております。

そのような厳しい状況で広報活動を止めることなく、募集活動を強化するよう、今年の十二支の様に最後の蹴り上げを宜しくお願い申し上げます。

鳥栖所長　1等陸尉　中澤　純隆

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、鳥栖地域事務所に対するご支援・ご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

鳥栖地域事務所は、募集広報活動を通じて、学校説明会、担当市町に対する募集説明会等を通じ、同職部外に対する募集説明会等を通じ、自衛隊の原動力となる人材確保に努めるとともに、各種イベント再び渡り中止となった長期間に渡り参会等に伴う再び支援をお願い申し上げます。

施策として、自衛隊のPRを実施し、参加者の見通しが立たない中、収束の見通しが立たない中、コロナ禍の厳しい情勢の中、著しく変化し、加えて、国内外の情勢の下では、一同が一丸となり、創意工夫を尽くし、貴重な人材確保に邁進します。

進捗状況を迎え入れることが出来るよう微力ではありますが、我々佐賀募集所員一同、募集活動に対し、引き続きご協力を賜りまして、誠に有難く存じます。

新年のご挨拶とさせていただきます。

佐賀所長　3等陸佐　井筒　太介

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、佐賀募集所に多大なるご支援・ご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

佐賀地域事務所は、近年は、回復傾向にあります。

自衛官募集は、厳しい状況の中、募集活動を止めることなく、募集活動を強化するよう、今年の十二支の様に最後の蹴り上げを宜しくお願い申し上げます。

本年も変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りまして、誠に有難く存じます。

新年のご挨拶とさせていただきます。

募集課長　2等陸佐　田村　大二郎

新年あけましておめでとうございます。旧年中は自衛隊佐賀地方協力本部が行う各種募集活動に関し格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。

昨年は、いまだ継続するロシアによるウクライナ侵攻に対する国際的な危機感の増大があったものの、冬季五輪及びサッカーW杯での日本選手の活躍により、国民全体が歓喜に沸くとともに、新型コロナ感染は一定数継続されつつも新たな生活様式を踏まえた経済活動の推進により、未だ一部制約はあるものの比較的明るい年明けを迎えました。

そのような中、皆様のご支援の下、心強い応援を頂きながら懸命な努力により、一般幹部候補生をはじめとする各種募集は概ね満足できる成果である反面、一般曹候補生及び自衛官候補生のいわゆる2士募集は近年まれにみる厳しい募集状況となりました。

我々の力不足を反省しつつも、残された期間最後まであきらめず、あらゆる機会を最大限活用し、国家国民の安全・安心を担う意欲ある若者を求め努力を続けてまいります。

今後とも、自衛官等募集に対する変わらぬご支援・ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして素晴らしい年となりますことを心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

援護課長　防衛事務官　江島　修一郎

新年あけましておめでとうございます。輝かしい新春をご家族共々ご健勝でお迎えの事と心よりお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、一昨年まで中止・延期せざるを得なかった予備自衛官等招集訓練について、感染予防対策を講じた上で実施するとともに企業の皆様をお招きする部隊研修の機会を拡充しつつ業務を進めることができました。その際は、皆様から多大なるご支援・ご協力を賜り誠にありがとうございました。

本年も、引き続き佐賀県内各企業の皆様との関係の深化・連携を密にしつつ、援護業務においては、退職自衛官が安心して第2の人生を送れるよう新規の雇用企業の開拓を積極的に実施してまいります。予備自衛官等業務においては、感染予防対策を講じた上で招集訓練を計画するとともに、予備自衛官等志願者の確保を目指して広報活動等を実施してまいります。

援護・予備自衛官等業務における任務完遂のため、様々な変化に適合しながら援護課一丸となって、明るく、楽しく、前向きに取り組んでまいりますので、引き続き、ご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びにあたりまして、皆様のご多幸を心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

広報室長　1等陸尉　山下　浩義

新年、明けましてお めでとうございます。皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのことと お喜び申し上げます。

また、旧年中は格別なご高配を賜り厚く御礼申し上げます。昨年は、新型コロナウイルスの感染もやや落ち着き、西部方面音楽隊による演奏会や3年ぶりとなる県内での艦艇広報などを行うことができました。また、各種イベントにおいて装備品展示や広報ブースを出展させていただき、県内各地で様々な方々と触れ合い、自衛隊・地本の活動について広く報活動を行うことができました。私たち自衛隊が各種広報活動を実施できるのも、日頃から施ご協力頂いている皆様のご尽力のおかげでございます。今年も精一杯広報活動を行ってまいきたいと考えておりますので、引き続き、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

先任陸曹　陸曹長　増永　純士

新年、明けましてお めでとうございます。皆様におかれましては新春を清々しい気持ちでお迎えのことと お慶び申し上げます。

また、旧年中に賜りました厚情に深く感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症がやや落ち着く中、感染拡大防止対策を講じつつ業務に邁進して参りました。先任陸曹及び各種業務に従事する皆様方からご支援ご協力を賜り誠にありがとうございました。

佐賀地本においては、募集・援護の第一線で活躍しているのが、多くの准曹の部員であり、その、准曹一人一人の事を考え、先任陸曹として現場の実情の把握及び部員個々の心情の把握に努め部員が有意義に働くことができるよう職場環境の維持・向上及び、組織の活性化に努めて参ります。

最後に皆様のご健勝とご発展を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせて頂きます。

無事に一年を終える事ができ感謝しております。

年男　抱負

唐津所長　1等空尉
竹村　亮太

3度目の年男を迎え、これまで年齢などあまり気にせず過ごしていましたが、体力的に少し衰えを感じるようになりました。

今年は、飛躍の年になるように健康に注意しながら何事にも全力で取り組んでいこうと思います。

募集課　3等陸佐
猿渡　貴憲

12年に一度の卯男を迎えることになりました。「健康は人生の宝」をモットーに、心身共に更に健康な状態を維持しつつ、うさぎの上り坂のように目標達成に邁進していく所存です。

唐津所　准陸尉
樋口　修央

何事も卯（う）まく行くように2023年になりますよう「攻め」姿勢を心がけて、ウサギが飛び跳ねるよう、大きな飛躍の1年にしたいと思います。

佐賀所　1等海曹
永石　剛昭

今年も健康に心がけ、挑戦心を持って、頑張っていこうと思います。

また、多くの若者が国防に携わってくれるよう努力していく所存です。

総務課　2等陸曹
中島　智洋

令和5年は、兵法書「孫子」に登場する「はじめは処女のごとく、後は脱兎のごとし」ということわざに習い、脱兎のごとくスピード感を持って夢や仕事に邁進していきます。

321

卯年生まれの特徴

物静かで礼儀正しい
争いごとを好まず、平和主義者
なんでも器用にそつなくこなす

総務課

佐賀地本創立66周年記念行事

創立66周年記念行事（11月26日（土））

呈式及び記念祝賀会を行った。

感謝状贈呈式では、自衛官募集、就職援護等で地本協力団体、日頃より協力頂いている学校関係、企業等23個人・団体の受章者に対し感謝状を贈呈した。

感謝状贈呈は、海上自衛隊佐賀地本音楽隊と自衛隊佐賀地本音楽隊の演奏に祝賀会の大トリを飾り、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じつつ、来賓として、県議会議員、佐賀市議会議員、首長、町、県議会、国会議員、諸団体、会長、部隊長、部長及び部隊本部長の12名が参加した。

開催にあたり、「日頃より地本へご協力を賜ってきました。この後に引き続き、感謝状贈呈式を厳しく今年1年を振り返ってまとめます。」と題し、令和4年の佐賀地本活動状況を紹介、最後は、募集課の女性部員が作詞・作曲した佐賀地本応援歌を披露し、親善大使とのダンスで記念行事を締めくくった。

このような規模での開催は3年振りであり、参加者は大変喜ばれていた。

感謝状受賞者と記念写真

今年1年を振り返って

感謝状贈呈

音楽隊と親善大使のコラボ

全員で万歳三唱

佐賀地本「応援歌」熱唱

久々の再開に花が咲きました

募集課

国防のリーダーを目指す

11月5日（土）及び6日（日）の2日間、佐賀大学において、令和5年度入校防衛大学校学生（一般）採用第1次試験を実施した。

本種目は、将来の幹部自衛官を目指して、4年間防衛大学校で修業する。そこで、世界に通用する制度である。平和を守る中で、リーダーとして、必要な知識及び技能並びに体力を身につけ、卒業後は、幹部候補生学校へ入校を経て、幹部自衛官へと任官。

緊張感漂うなか、受験生70名は、2日間実施された筆記試験に一生懸命臨み、最後まで諦めず、真剣に取り組んでいた。

募集班長による試験説明

受付の様子

平和を守る自衛官を目指して

令和4年度第3回自衛官候補生採用試験において、筆記試験・適性検査をウェブで、口述試験及び身体検査を、目達原駐屯地医務室の支援を受けて実施した。

本種目は、任期制自衛官として2年間勤務し、体力及び気力を充実させ、必要な資格等を取得し、任期満了後は希望の業種に再就職も可能であり、また、希望すれば自衛官として継続して勤務することもできる。

受験者は緊張感をもって口述試験及び身体検査に臨み、終始真剣に取り組んでいた。

令和5年2月4日（土）及び3月4日（土）にも自衛官候補生採用試験を実施する予定。

関節運動

受付の様子

血圧測定

色覚検査

援護課

殉職隊員追悼行事

追悼行事会場

ホテル11月8日（火）

令和4年度佐賀県自衛隊殉職隊員追悼行事

自衛隊員の殉職者に対する追悼行事が、下記の通り実施された。

記

1 遺族等御霊前

6名：陸自17名、海自1名、空自10名、安全保障部隊1名

2 追悼の辞

本部長

3 殉職者の追悼

長年、国民の安全と平和を誓った。

遺族代表あいさつ

4 追悼の辞

佐賀県知事

5 献花

6 追悼の辞

以降、警察官職を志す者に対し、自衛隊員の心得を説いた。

令和4年度佐賀県自衛隊殉職隊員追悼行事

集合写真

遺族代表あいさつ

献花

本部長による「追悼の辞」

射撃見学と疑似体験

研修説明

陸上自衛隊福岡駐屯地（金）10月28日

予備自衛官に対する即応訓練を実施した。

任期満了の隊員を対象に、第19普通科連隊で実施した。

研修説明

訓練見学と疑似体験

記念写真

ドレスアップして記念写真

装備品体験

広報室

高校生が地本を体験

広報官による自衛隊の魅力を説明

佐賀県高校生学園（火）10月25日

広報室長

参加者

広報官による自衛隊の魅力を説明

グループ発表の様子

3年ぶりのイベント参加

いろいろな形のバルーン

佐賀県11月4日（金）

参加者

お母さんと一緒に記念写真

友達と一緒に記念写真

自衛隊の活動を説明中

バルーンフェスタ開催中だけ出現

唐津所

自衛隊の船に初乗船

唐津所（所長竹村1等空尉）は、10月29日（土）から10月30日（日）の間、唐津東港において開催された掃海艇やくしまの艦艇広報を支援した。

初日は、防衛協会、家族会等の協力団体の他、地元の高校生を招待して特別公開を行い、2日目は、唐津地域の住民が来場し、一般公開を行った。2日間とも天候に恵まれ、やくしまの乗員が掃海艇の構造を紹介した後、機雷を機雷処理する方法や甲板前方に装備された20ミリ機関砲などを説明。また会場に広報ブースを設置し、小中高校生らが、ミニ制服を試着し、展示車両の前で記念撮影をするなどして楽しんだ。来場者からは「久しぶりに海上自衛隊の船を見ることができて良かった」「初めて掃海艇を見た。機会があれば、また来てほしい」などの久々の艦艇広報に満足している声をいただいた。

20mm機関砲の説明

即席の募集説明会開催

艦長席からの眺めを堪能

武雄所

人生楽あれば苦あり

武雄所（所長笠原1等空尉）は、10月15日（土）祐徳稲荷神社周辺にて開催された「まちあそび人生ゲームIN祐徳」に参加した。

このイベントは、町おこしの一環として、祐徳観光商店連盟等が主催したものであり、主催者の依頼により人生ゲームのイベントブース、自衛隊の広報ブース及び車両展示を行った。

県内を中心に集まった約500名の参加者の半数以上が自衛隊のイベントブースに立寄り、上官から与えられた任務に緊張しながらも、ほとんどの参加者が見事任務を完遂し自衛隊イベントブースを後にしていた。

参加者からは「自衛隊のイベントブースが一番楽しかった」という声が多数寄せられ成功裏にイベントを終了することができた。

人生ゲームのブース

賑わう広報ブース

鳥栖所

ふれあいフェスで自衛隊に触れてみた

鳥栖所（所長中澤1等陸尉）は、12月11日（日）基山町役場敷地内において「自然と歴史」「交流」の「食と健康」の3つの魅力をテーマとした「2022基山町ふれあいフェスタ」が開催された。鳥栖所は、小型トラック自衛隊の車両展示の他、DVDの配布、DVDの上映等を開設する地元の広報室のブースに、久留米駐屯地の高機動車展示の広報活動等の実施援助をした。

幼児とそのお保護者が多くの来場し、普段は触れる機会が少ない自衛隊の車両に対して興味を示し、車両の運転席に座る子供と会場には、それを撮影する保護者に喜ばれた。また「自衛隊にはどうすればよいか」等について尋ねる来場者もおり、募集広報としての一定の成果も得ることができた。

自衛隊車両展示コーナー

大人気の高機動車

子供にはキラキラシールが人気

雨が降っても駆けつけてくれました

佐賀所

初めての体験に興味津々！

佐賀所（所長井筒3等陸佐）は、11月7日（月）陸上自衛隊目達原駐屯地で実施された佐賀商業高等学校の生徒5名の「総合的な学習の時間」を支援した。

体験の内容は、午前中に概要、駐屯地の目達原駐屯地内の部隊の生活の様子、自衛官の任務などについて説明を受けた。生徒は、九州補給処の調達会計部の見学等を実施した。生徒は、管制業務の管制タワーにおいての管理業務の見学を通して、普段できない貴重な体験ができ、とても喜んでいる様子だった。

午後、記念撮影と体験喫食を実施して午前の部を終了した。

午後からは、補給部の各倉庫等を巡回し見学した。説明してくれる若年隊員の説明を真剣に聞いて、質問も積極的に行っていた。

また、広報資料館においては基地通信中隊によるANケーブルの作成を若年隊員によるマンツーマン指導を受けながら一生懸命に取り組んでいた。また、作業間に、自衛隊に興味のあることを熱心に質問していた。

体験を通して生徒達からは「思っていた自衛隊の印象と違い、様々な種類の仕事がある事が理解できた。また機会があればもっと見学したい」との言葉を聞く事が出来た。

管制タワーでの説明

祝　定年退官

令和４年10月20日付
准陸尉　木村　伸一

本部長による
顕彰状の授与

目頭に光るものが

国旗に敬礼！

援護課のマドンナと

最後も笑顔で

援護課集合！

永年勤続25年

鳥栖所	２等海曹	玉城　修
武雄所	２等陸曹	作田　正幸
募集課	防衛事務官	吉川　宏史
唐津所	２等空曹	佐々木　純一
佐賀所	２等陸曹	山口　晃志郎

昇　任

令和５年１月１日付

【１尉へ】
唐津所長　２等空尉　竹村　亮太

【准尉へ】
佐賀地域援護センター　海曹長　荒木　知治

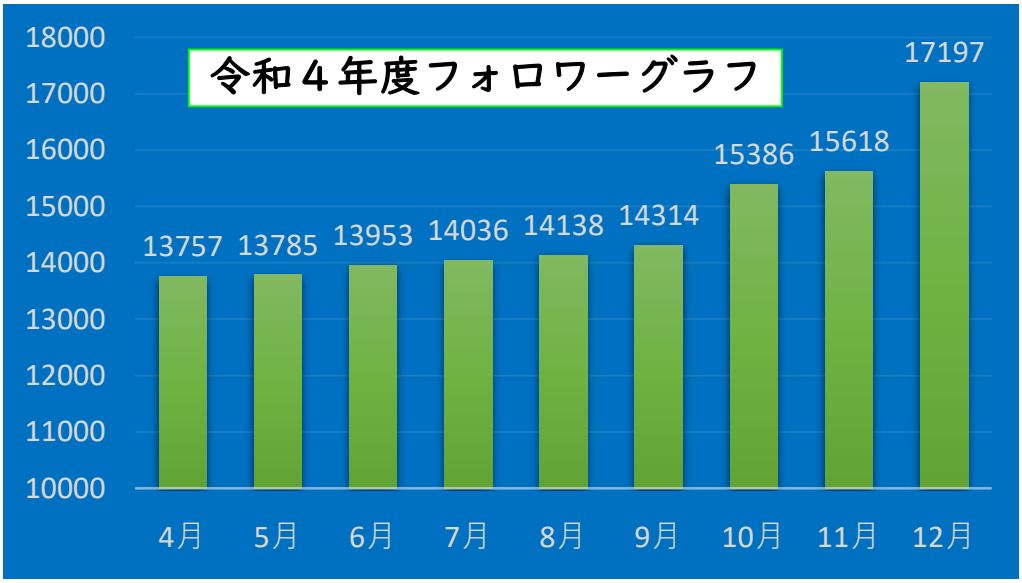
【１曹へ】
募集課　２等陸曹　川上　真紀子

昇任された３名の方、
おめでとうございます。

ツイッターフォロワーの推移

自衛隊佐賀地方協力本部のツイッターが９カ月間で３４００人以上の方々に登録いただいた。当初から今年度は、フォロワー数を獲得するため、各部員にネタの提供を求め、記事の内容も自衛隊に係ることから、趣味やグルメ等幅広いものになっている。

今年度の、フォロワー目標は２万人と掲げており、引き続き魅力ある記事や写真を掲載していくので、フォロー＆リツイートお願いします。



ツイッターのコメントに企画や
目を引くような写真等の情報が
あれば教えてください。

令和４年１０月～１２月ツイッター投稿イイネ！ベスト10

事務所等	住　所	電話番号
本　部	〒８４０－００４７ 佐賀市与賀町２－１８	０９５２－２４－２２９１
唐津出張所	〒８４７－００８５ 唐津市和多田本村１－７	０９５５－７２－８６９７
武雄地域事務所	〒８４３－００２３ 武雄市武雄町大字昭和４３－１５	０９５４－２３－８３０４
鳥栖地域事務所	〒８４１－００３７ 鳥栖市本町１－９６２－１	０９４２－８３－４０７７
佐賀募集案内所	〒８４０－０８０３ 佐賀市栄町３－５１	０９５２－２５－６７００

佐賀地方協力本部
色々な活動状況やイベントの告知と試験案内を配信してします。
下のQRコードを読み取りフォローをお願いします！！！

インスタグラム　ツイッター　ホームページ　ユーチューブ